

第二回リニア中央新幹線 大阪開業早期化シンポジウム Kansai meets maglev!

～ 今、共に考えよう。リニア超特急とともに広がる未来 ～

日時 2013年2月20日 **水曜日** 13:00～15:30 (開場 12:30)

場所 帝国ホテル大阪 3階 エンパイアルーム

(大阪市北区天満橋1-8-50)

主催：公益社団法人 関西経済連合会、大阪商工会議所、大阪府商工会議所連合会、一般社団法人 関西経済同友会

後援：リニア中央新幹線建設促進経済団体連合会

協力：読売新聞大阪本社

Kansai meets maglev!

開催趣旨

東京－大阪を67分で結ぶリニア中央新幹線。

しかし、東京－名古屋間の2027年開業に対し、大阪までの全線開業は2045年。

先行する東京－名古屋間は、2014年にも着工されようとしています。

夢の未来型超特急の到来、そして開業時期の18年間のタイムラグは

関西、そして日本に何をもたらすのか。

また、今我々が向き合うべき課題は何か。

6名の有識者によるご講演とディスカッションを通して

大阪開業早期化の必要性とその実現に向けて考えます。

プログラム

特別講演

『リニア中央新幹線大阪早期開業の国家的意義』

講師 堺屋 太一 作家・経済評論家

パネルディスカッション

『語り合おう、リニア大阪開業早期化の実現に向けて』

コーディネーター

稲田 義久 / APIR(アジア太平洋研究所)研究統括 (甲南大学経済学部教授)

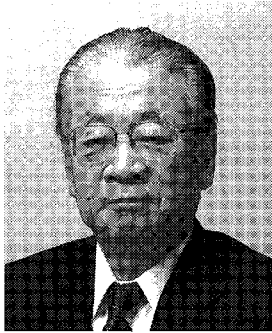
パネリスト (順不同)

地主 敏樹 / APIRリサーチリーダー (神戸大学経済学研究科教授)

加藤 一誠 / 日本大学経済学部教授

藤沢 久美 / シンクタンク・ソフィアバンク代表

辻 卓史 / 関西経済連合会リニア担当委員長



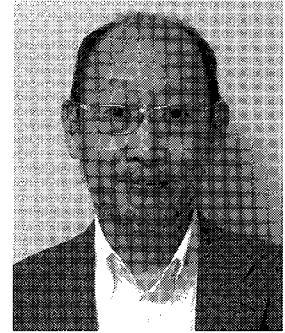
さかいや たいち
堺屋 太一

東京大学経済学部卒業後、1960年に通商産業省に入省。日本万国博覧会の提案・企画・実施に携わる。沖縄開発庁出向中には沖縄国際海洋博覧会及び観光開発を手掛ける。1978年に退官、その後作家として数々のベストセラーを執筆。1998年7月～2000年12月まで経済企画庁長官を歴任。2011年より大阪府・市特別顧問に就任。
【主著】「知価革命」「人を呼ぶ法則」「「維新」する覚悟」等。



いなだ よしひさ
稲田 義久

神戸大学経済学部卒業後、米国ペンシルベニア大学客員研究員、国際東アジア研究センター客員研究員を経て1992年立命館大学経済学部助教授、1995年甲南大学経済学部教授に就任。その後、甲南大学経済学部長、学長補佐、フロンティア研究推進機構長、APIR研究統括(兼職)を歴任。専門は計量経済学、環境経済学、政策シミュレーション。
【主著】“Carbon-energy tax reform in Japan: A simulation analysis” in A. Mori eds. Environmental governance for sustainable development: East Asian perspectives, United Nations University Press, 2013「超短期モデル予測と合意予測」『日本経済のマクロ計量分析』、市村真一・L.R.クライン編著、日本経済新聞社、2011年“High Frequency Forecasting Model and its Application to the Japanese Economy,” in L.R. Klein eds. The Making of National Economic Forecasts, Edward Elgar, 2009



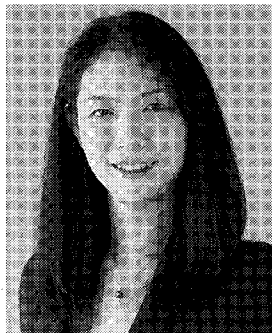
じぬし としき
地主 敏樹

神戸大学大学院経済学研究科卒業後、1989年ハーバード大学大学院を修了。1990年神戸大学経済学部助教授を経て、2000年神戸大学大学院経済学研究科教授、現在に至る。主な兼職として、日本金融学会常任理事・日本経済学会理事・APIRリサーチリーダーを歴任。
【主著】「世界金融危機と欧米主要中央銀行」「現代アメリカ経済論」「アメリカの金融政策」および「経済成長とモラル」や「マンキュー 経済学」の翻訳等。



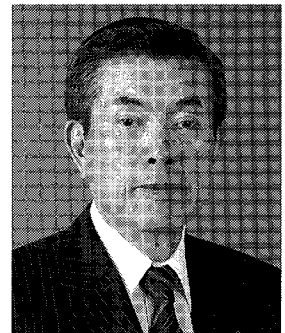
かとう かずせい
加藤 一誠

同志社大学経済学部卒業後、関西外国語大学専任講師、助教授を経て2004年日本大学経済学部助教授、2005年同教授、現在に至る。
この間、アメリカ ケンタッキー大学・ジョージメーソン大学で客員研究員を務める。現在、政策研究大学院大学客員教授兼任。専門は交通経済・アメリカ経済。
【主著】「インターモーダリズム」「アメリカにおける道路整備と地域開発」「交通の産業連関分析」等。



ふじさわ くみ
藤沢 久美

国内外の投資運用会社勤務を経て、1996年に日本初の投資信託評価会社を起業。1999年同社を世界的格付け会社に売却後、2000年にシンクタンク・ソフィアバンクの設立に参画。2013年、代表に就任。2003年社会起業家フォーラム設立、副代表。2007年ダボス会議を主宰する世界経済フォーラムより「ヤング・グローバル・リーダー」に選出され、30カ国を訪問。グローバル視点での経済や経営のあり方を発信中。
【主著】「なぜ御用聞きビジネスが伸びているのか」など多数。



つじ たかし
辻 卓史

関西経済連合会リニア担当委員長
一橋大学商学部卒業。1966年より宇部興産で勤務の後、1983年鴻池運輸入社。代表取締役社長を経て、現在は同社代表取締役会長。関西経済連合会では広域基盤委員会リニア担当委員長、震災復興対策特別委員会副委員長を担当。在大阪ブータン王国名誉領事、関西生産性本部評議員会議長、関西経済同友会幹事、大阪商工会議所一号議員などを兼務。